

株主の皆様へ

第66期第2四半期 株主通信

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日

Nagoya

NAGOYA ELECTRIC WORKS CO., LTD.



名古屋電機工業株式会社

証券コード◎6797

経営理念

名古屋電機工業株式会社は、安全・快適な道路交通をはじめ、豊かな社会の実現のために、
つねに**NEW WAY**を探究し、新たな価値を提供します。

社員の雇用とその家族の生活の安定と向上、新たな需要の創出、社会への還元のために、
正々堂々と事業を行い、適正な利益を追求します。

株主の皆様へ To Our Shareholders



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援ならびにご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第66期第2四半期累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）のご報告をさせていただくにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

2022年11月

代表取締役社長

服部 高明

トップインタビュー Top Interview

Q

第66期上期を振り返っていただけますか

わが国では過去最大となる新型コロナウイルスの第7波を経験する中、感染抑制と社会経済活動の両立に向けた各種政策によって、景気の持ち直しの動きがみられた一方、ウクライナ情勢の長期化により、先行きの見通せない状況が続きました。そのような中で当社は、原材料価格の上昇や一部部材の調達難など、納期や収益性に影響を及ぼすリスクを最小化すべく、戦略的な在庫運用や代替部品による設計変更などに取り組み、受注獲得と収益確保を目指してまいりました。

このような状況のもと、第66期上期は、当社グループの主力事業であり、官需を主とする情報装置事業において、大型案件の工期延期や部品長納期化にともなう納期調整により売上遅延が発生しました。

一方、民需を主とする検査装置事業につきましては、X線検査装置や3次元基板外観検査装置の期首受注残高が前連結会計年度に比べ少なかったこともあり売上、利益とも低迷しました。なお、当社が主力事業として推進している情報装置事業に経営資源を集中することが当社グループの企業価値向上に資すると判断し、本事業の譲渡を決議しました。また、本事業の譲渡により譲渡損失が発生しました。

これらの結果、第66期上期におきましては、売上高6,088百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益509百万円（前年同期比26.4%減）、経常利益512百万円（前年同期比29.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益153百万円（前年同期比71.7%減）の減収・減益となりました。なお、第66期上期末日現在の受注残高は売上見込み案件のずれ込みの影響で23,205百万円となり、高い水準で推移しています。

Q

今後の見通しについておきかせください

通期の業績見通しにつきましては、情報装置事業において、大型案件の工期延長や部品長納期化にともなう納期調整の発生が継続すると見込まれております。そのため、当初予定から下方修正を行い、売上高18,980百万円、営業利益2,490百万円、経常利益2,490百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,540百万円を見込んでおります。但し、現時点では新型コロナウイルス感染拡大やウクライナ情勢による業績への影響は織り込んでおりません。したがって、今後の経済活動への影響が長引き、当社グループの業績に大きな影響がある場合、変更になる可能性があります。

今後も、全社においてコスト削減、生産性向上、ならびに部品調達の安定化に取り組むことで、より安定的な収益確保を目指してまいります。

Q サステナビリティに関する取り組みについておきかせください

当社は事業を通じて、すべての人に道路や河川をはじめとした様々な社会インフラを安全・安心・快適に利用していただくことができるよう、防災・減災につながるシステムを提供しています。また、国内のみならず、海外、とりわけインドにおける最適経路情報の提供による交通渋滞緩和やCO2削減の社会実験、信号システム整備による交通課題の解決などにも取り組んでいます。

持続可能な社会の実現に貢献していくにあたっては、当社で働く一人ひとりのモチベーションと自由な発想を促す環境を整えることが、主要なテ

マのひとつであると認識しています。当社は本年2月にISO45001：2018（労働安全衛生マネジメント）認証を取得し、この運用を通じて、安全・安心な労働環境の提供に努めています。また、本年5月には「くるみん認定」を取得し、子育てと仕事の両立支援を積極的に推進するとともに、安心して生き生きと働き続けることのできる職場づくりに努め、多様な人材がさらに活躍できる企業を目指しています。

このような取り組みなどを通じてイノベーションを創出しやすい環境づくりを行い、当社の経営理念にある「安全・快適な道路交通をはじめ、豊かな社会の実現」のため、新商品や新サービスを幅広い分野へ提供してまいります。

Q 株主様へメッセージをお願いします

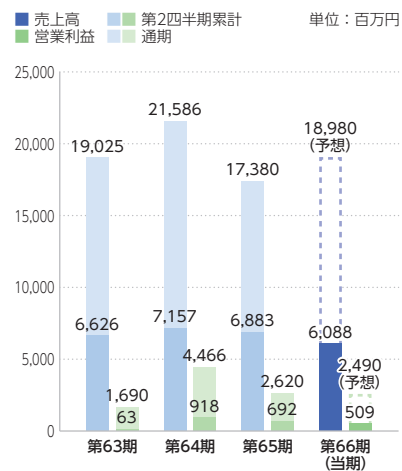
株主の皆様への利益還元は会社経営の主要テーマのひとつと認識しており、将来の事業展開と経営基盤の一層の強化を勘案した内部留保の充実に留意しつつ、また、安定かつ可能な限り高水準な配当を行うことを基本と考えております。

当社を取り巻く事業環境におきましては、新型コロナウイルス感染拡大、ウクライナ情勢やこれらによる金融資本市場や国内外経済の不確実性などによって生じる様々なリスクが存在します。このような中、全役職員が業績達成に向けてあらゆる施策によりリスクの最小化を試みていきます。

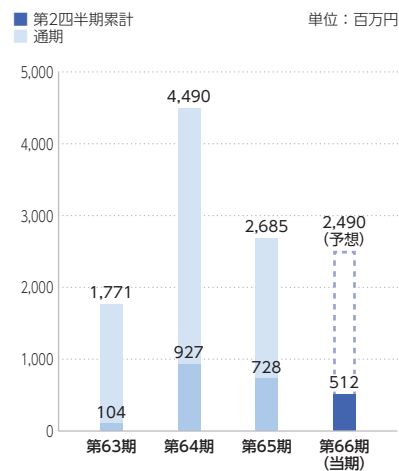
また、専門メーカーとして常に何ができるかを意識して、社会に貢献していきます。

私たちは単年度の事業計画だけでなく、中長期課題を意識的に取り込むことにより、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいりますので、株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

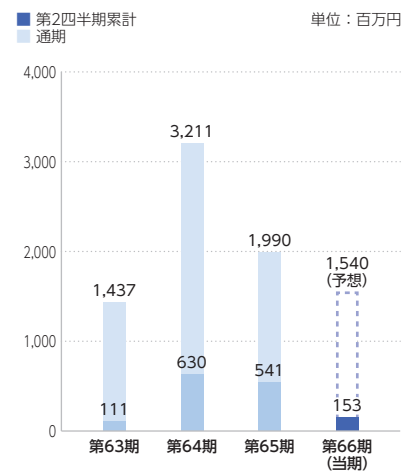
売上高／営業利益



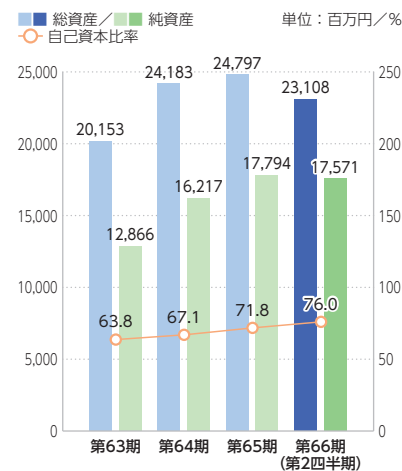
経常利益



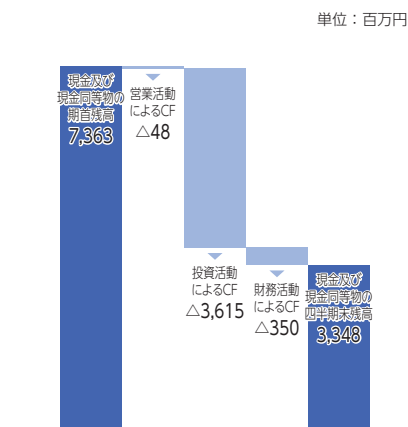
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



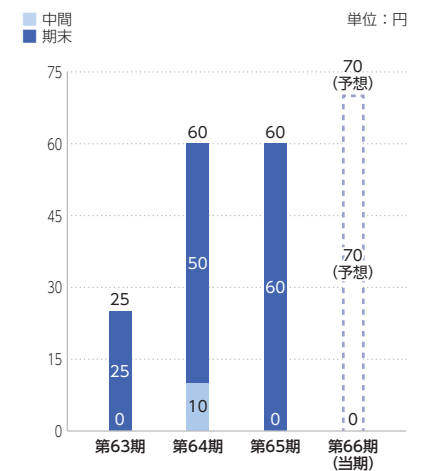
総資産／純資産／自己資本比率



四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

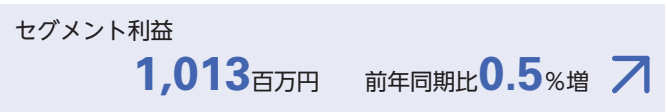
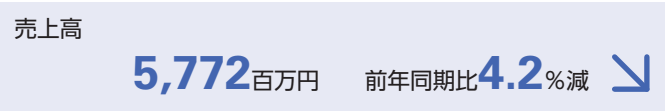


1株当たり配当金

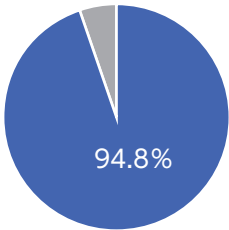


決算短信などの詳細情報は

情報装置事業



前連結会計累計期間に比べ、LED式道路情報板等の生産が進捗しなかったため、売上は減少したものの、受注済み案件の仕様変更による契約金額増額により、利益は増加しました。



■事業内容

道路情報ソリューション



道路情報提供システム



トンネル防災システム

道路安全・工事規制ソリューション

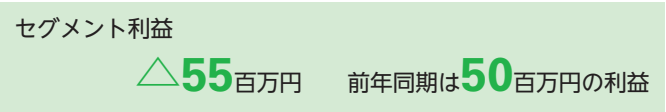
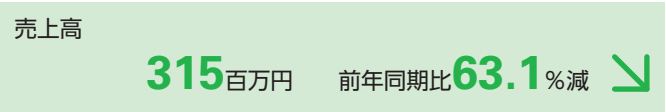


標識車

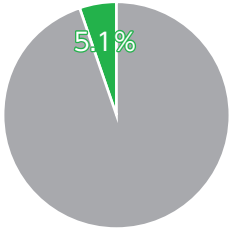


走光型運転支援灯システム

検査装置事業



X線検査装置などの機能アップ提案による受注獲得を進めてまいりましたが、X線検査装置や3次元基板外観検査装置の期首受注残高が前連結会計年度に比べて少なかったこともあり、売上、利益とも低迷しました。



■事業内容

FA製造品質ソリューション



3Dはんだ印刷検査装置



3D基板外観検査装置



3DX線検査装置



ICテスト用ハンドラ

■会社概要 (2022年9月30日現在)

商 号	名古屋電機工業株式会社 NAGOYA ELECTRIC WORKS CO., LTD.
設 立	1958年5月
資 本 金	1,184,975千円
事 業 内 容	官公庁向け各種情報装置システム及び自動車・電子機器市場向け各種検査装置の製造販売
従 業 員 数	464名 (2022年3月31日現在) (注) 従業員数は当社グループ就業人員であります。
本 社 (美和工場・七宝工場)	〒490-1294 愛知県あま市篠田面徳29-1 電話番号：(052) 443-1111 FAX番号：(052) 443-2288 (登記上の本店は名古屋市中川区)
営 業 拠 点	札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、高松、広島、福岡、鹿児島
子 会 社	株式会社インフォメックス松本 (長野県安曇野市)
合 併 会 社	Zero-Sum ITS Solutions India Private Ltd. (インド・ベンガルール)

■役員 (2022年9月30日現在)

代 表 取 締 役 社 長	服 部 高 明
常 務 取 締 役	中 村 昭 秀
取 締 役	本 多 正 俊
取 締 役	川 浦 久 幸
取 締 役	河 本 芳 一
取 締 役	鬼 頭 達 史
取 締 役 (社外)	赤 澤 義 文
取 締 役 (社外)	佐 藤 友 子
常 勤 監 査 役	奥 田 聡
監 査 役 (社外)	市 原 裕 也
監 査 役 (社外)	高 木 道 久

■株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	14,000,000株
発行済株式総数	6,422,000株 (自己株式576,623株を含む)
株主数	1,832名
単元株式数	100株

■大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
有限会社名電興産	540,000	9.23
名古屋電機工業社員持株会	475,200	8.12
服部 哲二	410,000	7.01
株式会社三菱UFJ銀行	236,000	4.03
日本信号株式会社	220,000	3.76
吉田 知広	216,200	3.69
牧野 弘和	192,600	3.29
福谷 桂子	189,800	3.24
第一実業株式会社	170,000	2.90
福谷 曜	147,200	2.51

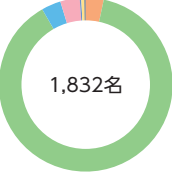
(注) 自己株式は、除外しております。

所有者別分布状況



個人・その他	4,067,555株	63.33%
金融機関	359,400株	5.59%
その他法人	1,342,800株	20.90%
外国人	3,700株	0.05%
自己名義株式	576,623株	8.97%
証券会社	71,922株	1.11%

所有数別分布状況



100株未満	63名	3.43%
100株以上5,000株未満	1,618名	88.31%
5,000株以上10,000株未満	66名	3.60%
10,000株以上50,000株未満	66名	3.60%
50,000株以上100,000株未満	7名	0.38%
100,000株以上	11名	0.59%
自己名義株式	1名	0.05%

ホームページのご案内



トップページ



IRページ

当社はホームページ内に投資家の方々を対象とした投資家向け情報のページを設けています。

株主通信のバックナンバーや決算短信、配当金情報といった各種資料等がご覧いただけます。

▶ <https://www.nagoya-denki.co.jp/>

名古屋電機工業

検索



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 中間配当を行う場合は毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話番号 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日祝日を除く)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

公告方法

当社のホームページに掲載します。
(<https://www.nagoya-denki.co.jp/>)

ただし事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。

上場証券取引所 名古屋証券取引所 メイン市場 (コード6797)

■お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

Nagoya
NAGOYA ELECTRIC WORKS CO., LTD.

〒490-1294 愛知県あま市篠田面徳29-1
TEL : (052) 443-1111 FAX : (052) 443-2288



**UD
FONT**

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。